

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会副委員長
会派 政友会

原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。
鎌ヶ谷市道野辺本町1-1 1-8 ☎445-3466 <http://hara-hachirou.info/>

今月号の項目

① 六月定例議会

議案十件 報告二件全て可決

② 六月議会一般質問

- ・ 予防医療・介護事業と医療費との予算配分
- ・ 五分前・三分間体操で予防
- ・ 安全安心の為の歩道整備
- ・ 通学路のガードレール設置
- ・ 一方通行による道路規制の街づくり再検討
- ・ 障がい者の就労支援

③ 分水嶺(界)モニメント完成

④ 認知症予防の学習療法

⑤ 文化会館の建設の可能性

⑥ 特許、アイデア商品開発研究会発足

⑦ 原八郎のルーツ「歩」二十六回 (親を勤当の不遜の息子) 続き

① 六月定例議会

議案 十件報告二件全て可決。

② 六月議会一般質問

・ 予防医療・介護

健康保持の為の設備や事業の予算についての市の方向性を問う。

答…健康を維持するための様々な事業を実施することにより、医療費や介護給付費の抑制に繋がるものであり、予防医療の重要性も認識しております。

『五分前・三分間体操』の提唱

どこでも簡単に出来る、足腰の筋肉を鍛え、衰えさせない体操の普及。催しものや講演会等沢山の人が集まった時に、開始五分前に三分間ほど座ったまま簡単な足腰の体操をしてもらう。作用反作用の原理を使った体操です。足を合わせて互いに押し合う。交差した足を引っ張り合う。膝の外側を手で押さえて膝を開く、膝をつぼめて手で開く等。

反対の力を使うことにより筋肉に刺激を与え、鍛える体操です。手も同様に筋肉を鍛えられます。家でテレビを見ながらでも、椅子に座っているとき、気づいた時にできます。市民へのこの体操の普及をすべきです。



(開始五分前に三分間体操)

・ 安全安心の為の歩道整備

四月二十三日の京都での無免許居眠り運転事故など、昨今の事件を検証しても、無謀な運転や居眠り運転など防ぐのが難しい事例が重なり、もう物理的な防御が必要で。通学路のガードレールの設置は必要です。市の認識を問う。



(無謀な運転や居眠り運転などを防ぐには、ガードレール等物理的な防御柵が必要)

答…ガードレール等防柵は車両との接触を防止するため一定の効果ある。設置後、車椅子や歩行者の通行スペースの確保が必要であり、道路幅員との関係から防護柵の設置は十分な検証をした上で歩行者の安全性確保を最優先に取り組んでまいります。

・ 一方通行による道路規制の街づくりの再検討

答…一方通行による街づくりは、地域の方々のご理解が得られるところは検討してまいります。

※ 現在、通学路は交通見守り隊員の皆様のボランティアに支えられて、安全が保たれています。路側帯のカラー舗装も安全を確保するのに効果があり、ガードレールを設置してもらえれば尚、安心ですとの多くの意見を聞きました。

・ 障がい者の就労支援

群馬県太田市では国から補助金をもらい、園芸用の大きなハウスを造り、花木栽培を障がい者がし、苗や花を販売し、収益を上げています。また、パン工房を市役所の裏に造り、売店と飲食できる施設も補助金で建設し、障がい者が働き、共に月額3万5千円の収入を得ています。

チラシや広報の配布も工夫すれば、可能です。リタイアした元気な高齢者にボランティアでお手伝いして頂けるはず。地域を区切って配布指示をしたら、全市で可能だと思います。

市の広報誌の配布費用だけでも、年間六十万円を超える予算です。全国的には新聞折り込みより、自治会を通しての配布が主流です。他の刊行物もあり、相当な金額になります。国の補助金制度を有効利用し、就労支援を積極的に検討すべきです。

はら

はちろう

原 八 郎

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会副委員長
会派 政友会

原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。

鎌ヶ谷市道野辺本町1-11-8 ☎445-3466

<http://hara-hachirou.info/>



③ 分水嶺(界)モニュメント完成

まなびいプラザ玄関前に

一月二十三日 市に寄贈

ご覧頂けましたでしょうか。

交差点に降った雨が手賀沼流域、江戸川流域、印旛沼流域へと三方向へと流れていく富岡と右京塚との交差点エリアを雨の三差路と名づけました。三方向へ別れていく地点のあることは大変まれであり、自然遺産としても大変貴重なものです。三つの石を抱き合わせ、その上に平たい石を置き、その頂点から水が三方向に流れ出る設計です。セットしなければ水は出ません。

④ 認知症予防教室

五月に横浜市で開催されたシンポジウムにおいて、認知症予防の学習療法に取り組み全国十九市の現状を新潟県見附市の市長様が熱弁をふるって、誇らしげに発表していました。予算を組み積極的に取り組んでいるとのことでした。全国では、百四十七か所で認知症予防のための学習療法を取り入れた予防教室が開催されています。

現在、鎌ヶ谷市でも三か所、脳トレいきいきサロンとして予防教室がボランティアの方々に支えられて開設されています。もう、九年目を迎えています。隣の白井市では教材費を三年前から市が補助し、無料で学習療法の教室を開設しています。全国の自治体が学習療法の予防教室を補助金を出して、開設。受講者が小額な料金で受講できるのが現状です。鎌ヶ谷市での教室では、教材費(問題用紙一月百八〇枚ほど)が月額二千五百円かかります。国民年金で生活している高齢者には負担が重すぎ、続けたい意志はあるが、断念し辞めてしまう人がいます。大変残念ですが、認知症が進行し、やがて介護を受けることになってしまった方が少なくありません。認知症になってしま

まった人への医療や介護のための給付費は一人年間百万円をはるかに超えてしまっています。

多くの自治体では予防の為に予算を使い、予防教室に力を入れています。医療費や介護費を払うより、予防の為に予算を使うことのほうがはるかに有効で、費用対効果も高いはずですが、市もやっと予防事業の大切さを理解してきました。

脳トレいきいきサロンではサポーター募集をしております。詳しくは、鎌ヶ谷学習療法普及会 連絡先・小林 四四三・二五一七

⑤ 旧イトーヨーカドーの今後

ショッピングセンター建設計画。地下一階、地上五階。一、二階商業施設、三、五階文化センターと公民館機能の施設。座席数五三〇席・天井高さ十四メートルのホール。平成二十五年十一月竣工予定。

⑥ 特許、アイデア商品開発研究会

地域振興を目指して鎌ヶ谷に新しい製品、技術の開発を目指す勉強会を発足させます。アイデアを話し合い、何かを作り出せたらいいなと思う人たちの会です。変わり者といわれる人、発想がおかしいよと言われる人集まれ。ベンチャー企業を志す人。また、企業応援者、企業経営者も大歓迎。知恵を持ち寄り新製品を作り出しませんか。

七月二十九日、中央公民館学習室五時からの市政報告会にお集まりください。連絡先 445・3466 原八郎

「歩み」原八郎のルーツ 第二十六回 『親を勤当の不遜の息子』 その二

北海道層雲峡でレンタサイクルを開業するにあたっての続きのエピソード。十一人兄弟の十番目の八男坊である。両親はもう高齢であり、大学を出たら会社勤めをし、早く安心させてくれ。とよく言われた。

レンタサイクル開業の許しをもらう為に、五度ほど帰郷し、説得に努めた。最後に父に、幸い十一人兄弟がいます。途中で一人、欠けたと思ってくださいと、言葉を残し北海道へ出発した。大変な不敬である。

東北本線急行八甲田号で青森駅に着き、青函連絡船八甲田丸に乗船、ドラがなり、甲板から青森港をにらみつけ、「このレンタサイクル事業に失敗したら、二度とこの海峡は渡らないぞ」との決意を固め、港が見えなくなるまで甲板に立ち、動けなかった。幸いに事業は大成功であり、その後の人生の礎となった。昭和四十一年のことであった。

親の意向に背き事業家を志す決心を入学時からしていましたので、親からの資金援助は期待できません。どんな仕事をするかは分かりませんが、準備の為、事業資金はアルバイトをして自分で稼いだ。効率の良いバイトをし、当時の金で約40万円程を確保した。

早稲田大学に入り、同じ高校の先輩が、新入生の歓迎会を開いてくれた。その時、柔道三段で体の大きな先輩から、「よく入ってきたな。ところで勉強は好きか。」と聞かれた。もしも返事をためらっていたら、「学者になるつもりはないな。それなら、もう勉強はするな、思いっきり遊べ」。その時、幹事が「全員揃いましたので始めます」。それ以来、先輩にどういいう意味なのかを聞いていませんが、中途半端な勉強をしても役立たない。思いつきり社会勉強をしろという意味なのか、と、私なりに解釈し、学生時代を過ごした。

それが四年生でレンタサイクルの開業に繋がる。

市政報告会のお知らせ

七月二十九日(日) 午前十時より
中央公民館 四階 学習室五